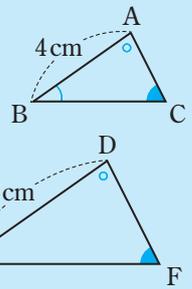


# 相似な図形

## 学習1 図形の相似

▶ 2つの図形があって、一方の図形を形を変えずに拡大または縮小したものと、図1 他方の図形が合同であるとき、この2つの図形は相似であるという。



### ▶ 相似な図形の性質

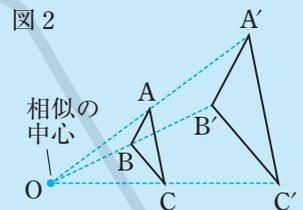
① 相似な図形では、対応する線分の長さの比はすべて等しい。

例 右の図1で、 $\triangle ABC \sim \triangle DEF$  ならば、 $AB : DE = BC : EF = CA : FD$

② 相似な図形では、対応する角の大きさはそれぞれ等しい。

例 右の図1で、 $\triangle ABC \sim \triangle DEF$  ならば、 $\angle A = \angle D, \angle B = \angle E, \angle C = \angle F$

▶ 右の図2の $\triangle ABC$ と $\triangle A'B'C'$ のように、2つの図形の対応する点すべて点Oを通る直線上にあり、Oから対応する点までの長さの比がすべて等しいとき、2つの図形は相似の位置にあるといい、点Oを相似の中心という。

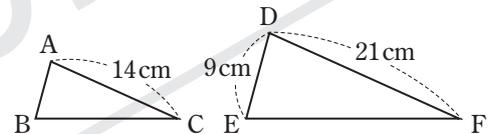


例  $\triangle ABC \sim \triangle A'B'C'$   $OA : OA' = OB : OB' = OC : OC'$

▶ 相似な2つの図形で、対応する線分の長さの比を相似比という。

例 右の図1の $\triangle ABC$ と $\triangle DEF$ の相似比は、 $AB : DE = 4 : 6 = 2 : 3$

**例題1** 右の図で、 $\triangle ABC \sim \triangle DEF$  であるとき、次の問いに答えなさい。



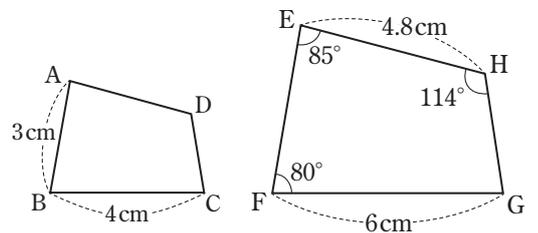
- (1)  $\triangle ABC$ と $\triangle DEF$ の相似比を求めなさい。
- (2) 辺ABの長さを求めなさい。

**解き方** (1) 辺ACと辺DFが対応しているから、相似比は、 $AC : DF = 14 : 21 = 2 : 3$  答 2 : 3

(2) 相似な図形では、対応する線分の長さの比は等しいから、 $AB = x \text{ cm}$  とすると、  
 $x : 9 = 2 : 3, 3x = 18, x = 6$  答 6 cm

比例式の性質  $a : b = c : d$  ならば  $ad = bc$

**確認問題1** 右の図で、四角形ABCD $\sim$ 四角形EFGH であるとき、次の問いに答えなさい。



□(1) 四角形ABCDと四角形EFGHの相似比を求めなさい。

(2) 次の辺の長さを求めなさい。

□① 辺AD

□② 辺EF

□(3)  $\angle C$ の大きさを求めなさい。

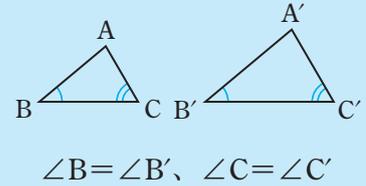
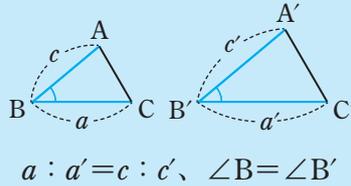
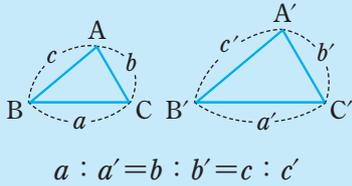
## 学習2 三角形の相似条件

▶ 2つの三角形は、次のどれかが成り立つとき相似である。

① 3組の辺の比がすべて等しい。

② 2組の辺の比とその間の角がそれぞれ等しい。

③ 2組の角がそれぞれ等しい。



**例題2** 右の図で、相似な三角形の組を見つけ、記号 $\sim$ を使って表しなさい。また、そのときの相似条件を書きなさい。

**解き方** ●  $AB : QP = 2 : 3$ 、 $BC : PR = 4 : 6 = 2 : 3$ 、  
 $CA : RQ = 3 : 4.5 = 2 : 3$  ← 相似条件①

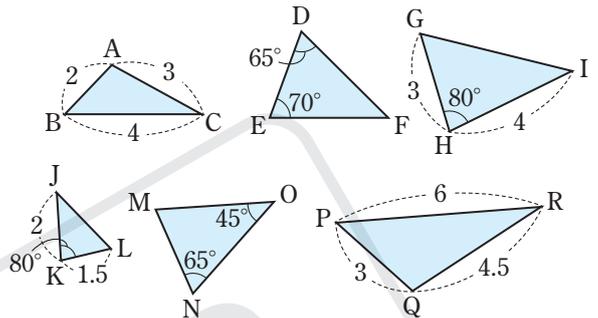
**答**  $\triangle ABC \sim \triangle QPR$  3組の辺の比がすべて等しい。

●  $\angle D = \angle N = 65^\circ$ 、 $\angle M = 180^\circ - (65^\circ + 45^\circ) = 70^\circ$  より、 $\angle E = \angle M = 70^\circ$  ← 相似条件③

**答**  $\triangle DEF \sim \triangle NMO$  2組の角がそれぞれ等しい。

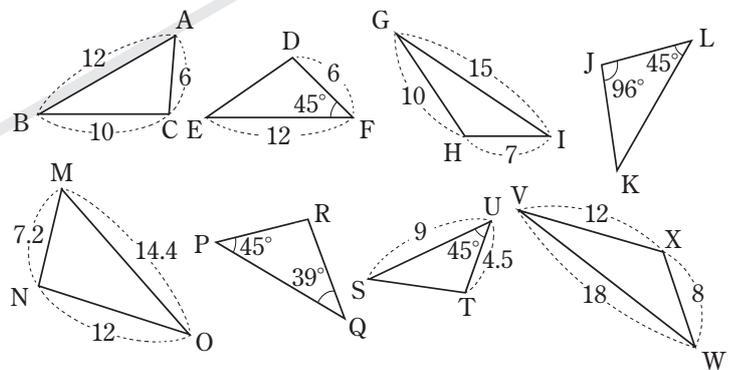
●  $GH : LK = 3 : 1.5 = 2 : 1$ 、 $HI : KJ = 4 : 2 = 2 : 1$ 、 $\angle H = \angle K = 80^\circ$  ← 相似条件②

**答**  $\triangle GHI \sim \triangle LKJ$  2組の辺の比とその間の角がそれぞれ等しい。



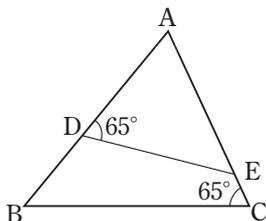
**確認問題2** 次の問いに答えなさい。

□(1) 右の図で、相似な三角形の組を見つけ、記号 $\sim$ を使って表しなさい。また、そのときの相似条件を書きなさい。

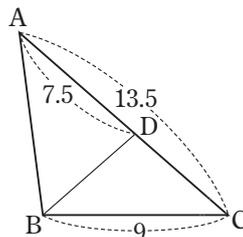


(2) 次の図で、相似な三角形を記号 $\sim$ を使って表しなさい。また、そのときの相似条件を書きなさい。

□①



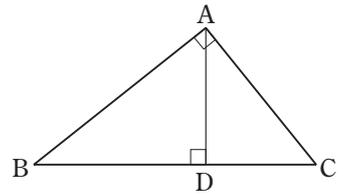
□②



### 学習3 相似の証明

▶ 三角形の相似条件を使って、いろいろなことがらを証明することができる。

**例題3** 右の図は、 $\angle A=90^\circ$ の $\triangle ABC$ の頂点Aから辺BCに垂線ADをひいたものである。このとき、 $\triangle ABC \sim \triangle DAC$ であることを証明しなさい。



**答**  $\triangle ABC$ と $\triangle DAC$ において

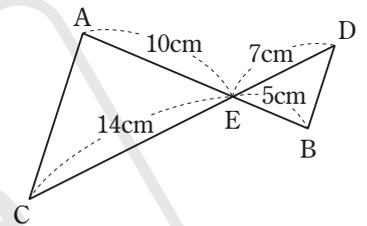
仮定から  $\angle BAC = \angle ADC = 90^\circ$  ……①

$\angle C$ は共通 ……②

①、②より、2組の角がそれぞれ等しいから  $\triangle ABC \sim \triangle DAC$

**確認問題3** 右の図のように、2つの線分AB、CDが点Eで交わっている。

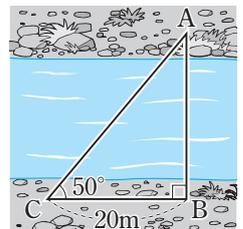
□  $AE=10\text{cm}$ 、 $BE=5\text{cm}$ 、 $CE=14\text{cm}$ 、 $DE=7\text{cm}$  のとき、 $\triangle AEC \sim \triangle BED$ であることを証明しなさい。



### 学習4 縮図の活用

▶ 縮図をかいて相似な図形の性質を使うと、直接測ることが困難な距離などを求めることができる。

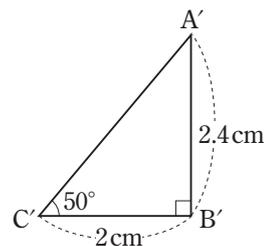
**例題4** 川をはさんだ2地点A、B間の距離を求めるために、C地点を決めて測定したら、右の図のようになった。 $\frac{1}{1000}$ の縮図をかいて、A、B間の距離を求めなさい。



**解き方**  $\frac{1}{1000}$ の縮図をかくと、 $20\text{m}=2000\text{cm}$  だから、

$$B'C' = 2000 \times \frac{1}{1000} = 2(\text{cm})$$

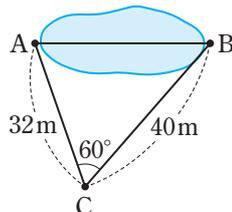
右の縮図より、 $AB = 2.4 \times 1000 = 2400(\text{cm})$



**答** 約24m

**確認問題4** 池をはさんだ2地点A、B間の距離を求めるために、C地点を決めて測定したら、右の図のようになった。 $\frac{1}{800}$ の縮図をかいて、A、B間の距離を求めなさい。

□ 離をを求めるために、C地点を決めて測定したら、右の図のようになった。 $\frac{1}{800}$ の縮図をかいて、A、B間の距離を求めなさい。



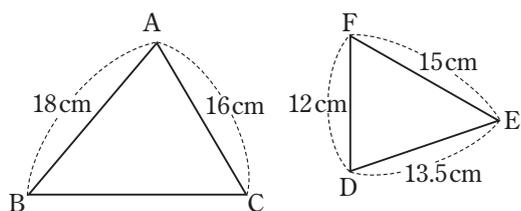
(縮図)

# 練習問題

1 [図形の相似①] 右の図で、 $\triangle ABC \sim \triangle DEF$  であるとき、次の問いに答えなさい。

◀ 例題1

□(1)  $\triangle ABC$  と  $\triangle DEF$  の相似比を求めなさい。

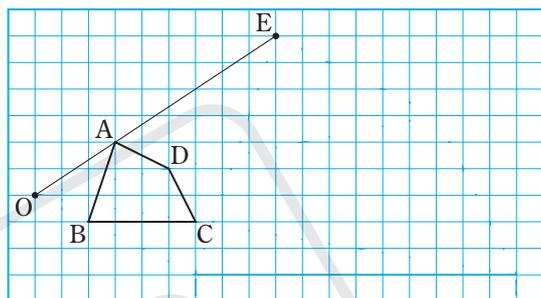


□(2) 辺 BC の長さを求めなさい。

2 [図形の相似②] 右の図は、点 O を相似の中心として、頂点 A に対応する点 E を  $OE = 3OA$  となるようにとったものである。このとき、次の問いに答えなさい。

◀ 例題1

□(1) 同様にして、点 F、G、H をとり、四角形 ABCD と相似の位置にある四角形 EFGH をかきなさい。



□(2) 辺 AD に対応する辺はどれか答えなさい。

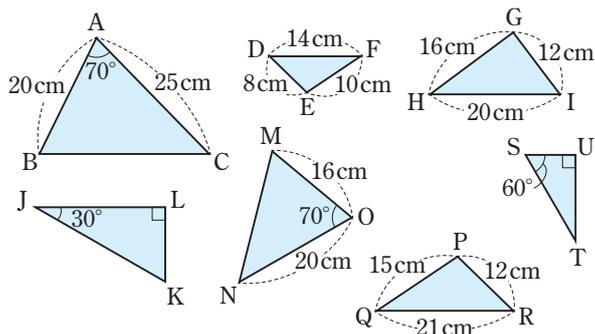
□(3)  $BC = 4\text{ cm}$  のとき、辺 FG の長さを求めなさい。

□(4)  $\angle G = 60^\circ$  のとき、 $\angle C$  の大きさを答えなさい。

3 [三角形の相似条件] 次の問いに答えなさい。

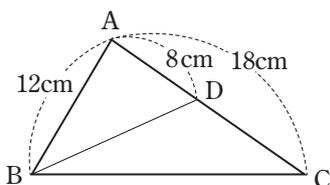
◀ 例題2

□(1) 右の図で、相似な三角形の組を見つけ、記号  $\sim$  を使って表しなさい。また、そのときの相似条件を書きなさい。

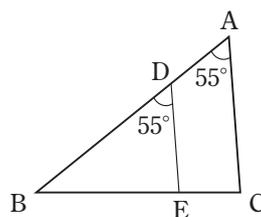


(2) 次の図で、相似な三角形を記号  $\sim$  を使って表しなさい。また、そのときの相似条件を書きなさい。

□①



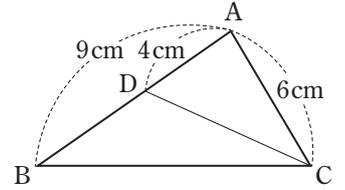
□②



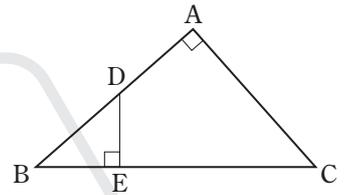
4 【相似の証明】 次の問いに答えなさい。

例題3

- (1) 右の図の $\triangle ABC$ で、 $D$ は辺 $AB$ 上の点である。 $AB=9\text{ cm}$ 、 $AD=4\text{ cm}$ 、 $AC=6\text{ cm}$  のとき、 $\triangle ABC \sim \triangle ACD$  であることを証明しなさい。



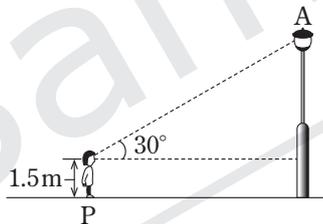
- (2) 右の図で、 $D$ 、 $E$ はそれぞれ  $\angle A=90^\circ$  の直角三角形 $ABC$ の辺 $AB$ 、 $BC$ 上の点で、 $DE \perp BC$  である。このとき、 $\triangle ABC \sim \triangle EBD$  であることを証明しなさい。



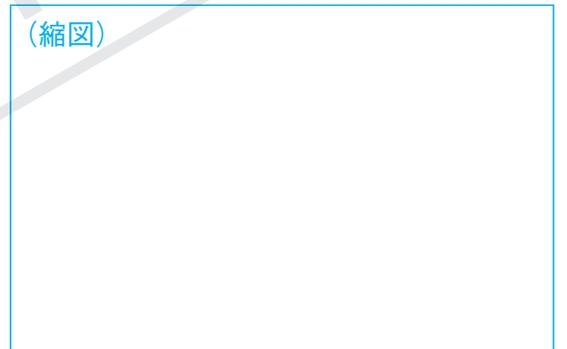
5 【縮図の活用】 次の問いに答えなさい。

例題4

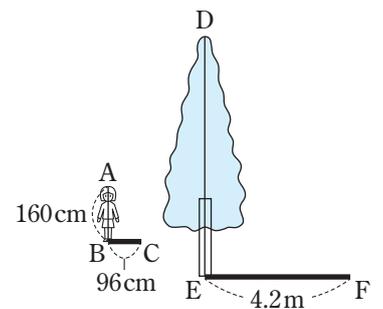
- (1) 街灯から $10\text{ m}$ はなれた地点 $P$ から、街灯の先端 $A$ を見上げたら、 $30^\circ$ 上に見えた。目の高さを $1.5\text{ m}$ として、縮図をかいて、街灯の高さを求めなさい。



(縮図)



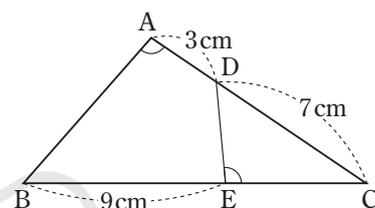
- (2) 右の図のように、身長 $160\text{ cm}$ の生徒の影の長さが $96\text{ cm}$ のとき、木の影の長さを測ったら、 $4.2\text{ m}$ あった。生徒の身長を $AB$ 、生徒の影の長さを $BC$ 、木の影の長さを $EF$ として、木の高さ $DE$ を求めなさい。



## ■ 応用問題 ■

- 1 3辺の長さが9 cm、12 cm、16 cmの三角形がある。この三角形と相似で、2辺の長さが18 cm、24 cmであるような三角形の残りの辺の長さをすべて求めなさい。

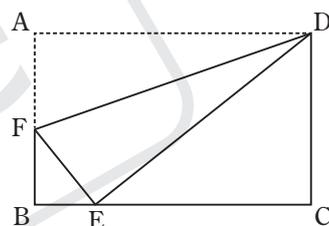
- 2 右の図の $\triangle ABC$ で、点D、Eは、それぞれ、辺AC、BC上の点である。  
  $AD=3$  cm、 $DC=7$  cm、 $BE=9$  cm、 $\angle BAC=\angle DEC$ のとき、ECの長さを求めなさい。



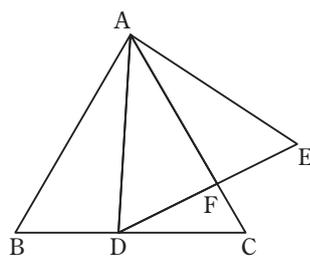
- 3 右の図は、長方形ABCDの紙をDFを折り目として、頂点Aが辺BC上にくるように折り返したもので、Eは頂点Aが移った点である。このとき、次の問いに答えなさい。

- (1)  $\triangle BEF$ と相似な三角形はどの三角形か答えなさい。

- (2)  $AD=15$  cm、 $AF=5$  cm、 $FB=4$  cmのとき、ECの長さを求めなさい。



- 4 右の図のような正三角形ABCがある。この正三角形の辺BC上に点Dをとり、  
 辺ADを1辺とする正三角形ADEをつくる。辺ACとDEとの交点をFとすると、 $\triangle ABD \sim \triangle AEF$ であることを証明しなさい。

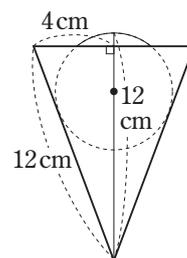


- 難5 右の図1のように、円錐の容器の内側の面にぴったりつくように球を入れた。  
 この円錐の容器の底面の半径は4 cm、母線の長さは12 cmで、円錐の容器の頂点から球の最上部までの長さも12 cmになった。図2は、そのときのようなすを表している。円錐の容器の厚さは考えないものとして、この球の体積を求めなさい。

図1



図2

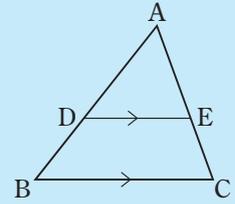


# 三角形と線分の比

## 学習1 三角形と線分の比(1)

▶定理 △ABCにおいて、点D、Eをそれぞれ辺AB、AC上、または、その延長線上の点とすると、次のことがいえる。

- ① DE//BC ならば  $AD : AB = AE : AC = DE : BC$
- ② DE//BC ならば  $AD : DB = AE : EC$



**例題1** 右の図で、DE//BC のとき、 $x$ 、 $y$ の値を求めなさい。

**解き方**

$$AD : AB = DE : BC$$

$$12 : 18 = x : 15$$

$$18x = 180$$

$$x = 10$$

$$AD : DB = AE : EC$$

$$12 : 6 = 10 : y$$

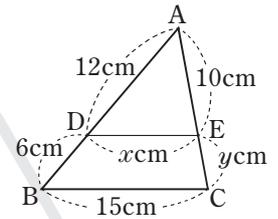
$$12y = 60$$

$$y = 5$$

〈比例式の性質〉

$$a : b = c : d \text{ ならば } ad = bc$$

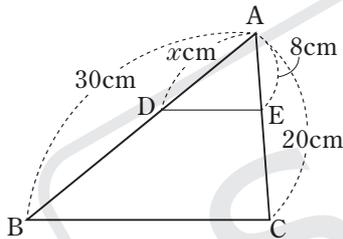
**答**  $x=10$ 、 $y=5$



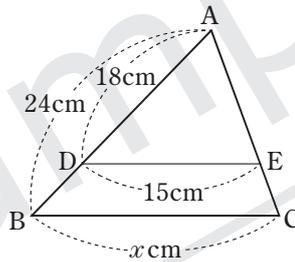
**確認問題1** 次の問いに答えなさい。

(1) 次の図で、DE//BC のとき、 $x$ の値を求めなさい。

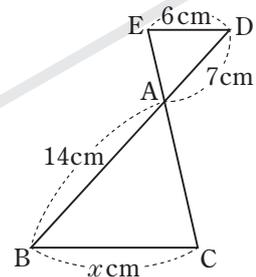
□①



□②



□③

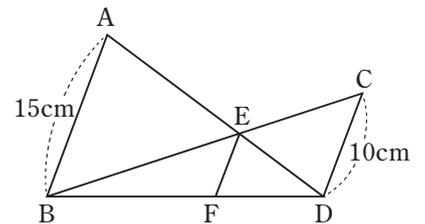


(2) 右の図で、AB//EF//CD のとき、次の問いに答えなさい。

□① AE : ED を求めなさい。

□② ED : AD を求めなさい。

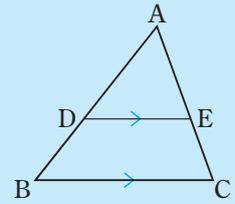
□③ EF の長さを求めなさい。



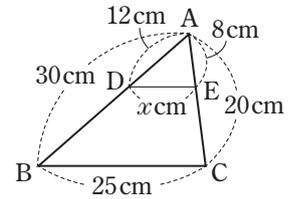
## 学習2 三角形と線分の比(2)

▶定理  $\triangle ABC$  において、点 D、E をそれぞれ辺 AB、AC 上、または、その延長線上の点とすると、次のことがいえる。

- ①  $AD : AB = AE : AC$  ならば  $DE \parallel BC$
- ②  $AD : DB = AE : EC$  ならば  $DE \parallel BC$



**例題2** 右の図の $\triangle ABC$ で、D、Eはそれぞれ辺AB、AC上の点である。 $x$ の値を求めなさい。

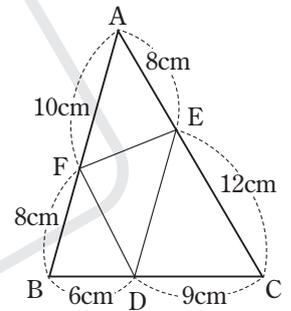


**解き方**  $AD : AB = 12 : 30 = 2 : 5$ 、 $AE : AC = 8 : 20 = 2 : 5$  より、  
 $AD : AB = AE : AC$  だから、 $DE \parallel BC$  よって、 $DE : BC = AD : AB$   
 $x : 25 = 2 : 5$ 、 $5x = 50$ 、 $x = 10$

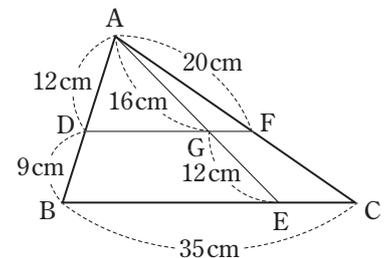
**答**  $x = 10$

**確認問題2** 次の問いに答えなさい。

□(1) 右の図で、線分 DE、EF、FDのうち、 $\triangle ABC$ の辺に平行なものはどれか。また、そのことがいえる理由も説明しなさい。



□(2) 右の図の $\triangle ABC$ で、D、E、Fはそれぞれ辺AB、BC、CA上の点、GはAEとDFとの交点である。このとき、FC、DFの長さを求めなさい。



□(3) 右の図で、直線 AP、BQ、CRは点Oで交わっている。このとき、 $PR \parallel AC$ 、 $QR \parallel BC$ ならば、 $PQ \parallel AB$ となることを次のように証明した。[ ]をうめて証明を完成させなさい。

**【証明】**  $\triangle OAC$ で、 $PR \parallel AC$ だから

$$OP : OA = OR : [ \quad ] \quad \cdots \cdots \text{①}$$

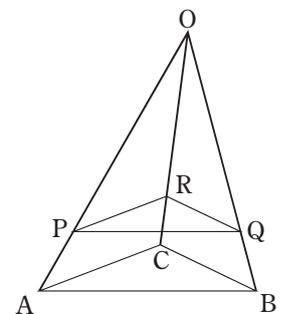
$\triangle OBC$ で、 $QR \parallel BC$ だから

$$OQ : OB = OR : [ \quad ] \quad \cdots \cdots \text{②}$$

①、②から

$$OP : OA = [ \quad ] : [ \quad ]$$

したがって  $PQ \parallel AB$

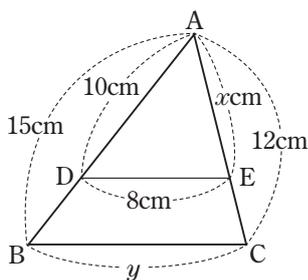


# 練習問題

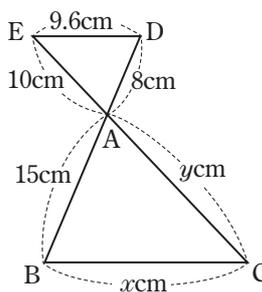
1 [三角形と線分の比(1)①] 次の図で、 $DE \parallel BC$  のとき、 $x$ 、 $y$  の値を求めなさい。

◀ 例題1

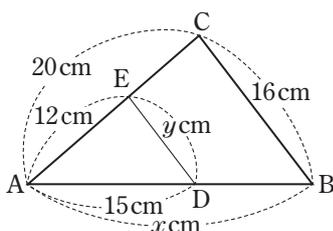
□(1)



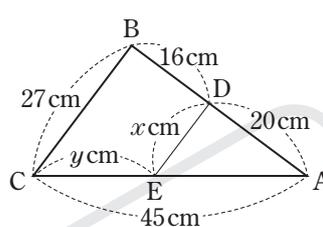
□(2)



□(3)



□(4)



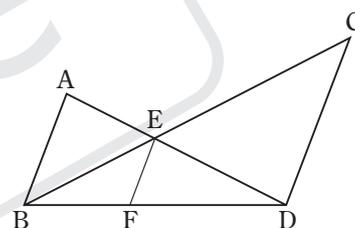
2 [三角形と線分の比(1)②] 次の問いに答えなさい。

◀ 例題1

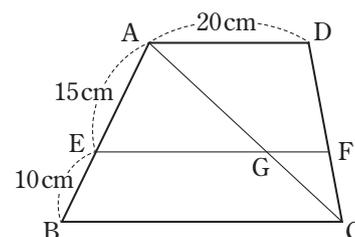
(1) 右の図で、 $AB$ 、 $EF$ 、 $CD$  が平行で、 $AB=25$  cm、 $EF=15$  cm、 $BD=55$  cm のとき、次の問いに答えなさい。

□①  $FD$  の長さを求めなさい。

□②  $CD$  の長さを求めなさい。



□(2) 右の図の四角形  $ABCD$  は、 $AD \parallel BC$  の台形である。辺  $AB$ 、 $DC$  上にそれぞれ点  $E$ 、 $F$  を  $EF \parallel BC$  となるようにとる。また、 $G$  は、 $AC$  と  $EF$  との交点である。このとき、 $GF$  の長さを求めなさい。

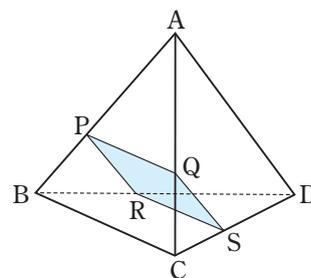


3 [三角形と線分の比(2)] 右の図で、三角錐  $ABCD$  の4辺  $AB$ 、 $AC$ 、 $DB$ 、 $DC$  をそれぞれ  $3:2$  に分ける点を  $P$ 、 $Q$ 、 $R$ 、 $S$  とするとき、次の問いに答えなさい。

◀ 例題2

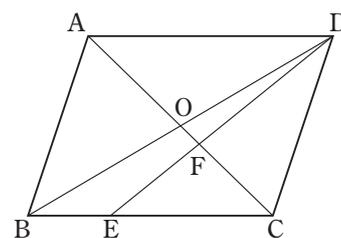
□(1)  $BC=15$  cm のとき、 $PQ$  の長さを求めなさい。

□(2) 四角形  $PQSR$  はどんな四角形になるか答えなさい。



## 応用問題

1 右の図の□ABCDで、対角線ACとBDとの交点をO、辺BCを1:2に分ける点をE、ACとDEとの交点をFとする。このとき、次の問いに答えなさい。

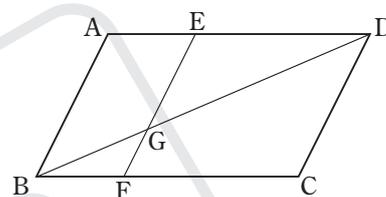


□(1) DF:FEを求めなさい。

□(2) OF:ACを求めなさい。

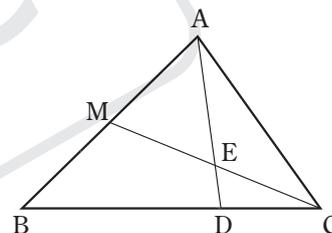
2 右の図の□ABCDで、 $AB \parallel EF$ 、GはEFとBDとの交点である。

□ $AB=6\text{ cm}$ 、 $AD=9\text{ cm}$ 、 $BF=3\text{ cm}$  のとき、EGの長さを求めなさい。



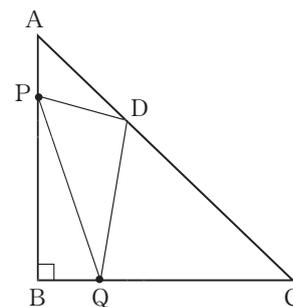
3 右の図の△ABCで、辺ABの中点をM、辺BCを2:1に分ける点をDとし、

□ADとCMとの交点をEとする。 $AD=24\text{ cm}$  のとき、AEの長さを求めなさい。



難4 右の図のように、 $AB=BC=12\text{ cm}$ 、 $\angle B=90^\circ$ の直角二等辺三角形ABCがあり、辺AC上に $AD:DC=1:2$ となるように点Dをとる。辺AB上を動く点Pと辺BC上を動く点Qがあり、つねに $AP=BQ$ となるとき、次の問いに答えなさい。

□(1)  $AP=3\text{ cm}$  のとき、△APDと△DQCの面積をそれぞれ求めなさい。



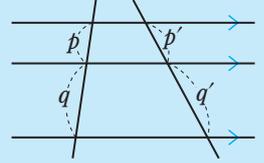
□(2) △DPQの面積が $34\text{ cm}^2$ となるとき、APの長さを求めなさい。

## 平行線と線分の比、中点連結定理

### 学習1 平行線と線分の比

▶ 定理 いくつかの平行線に2直線が交わるとき、2直線は平行線によって等しい比に分けられる。

$$p : q = p' : q'$$

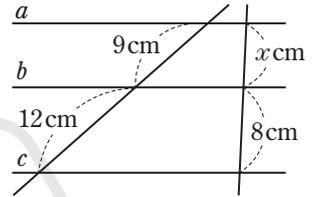


**例題1** 右の図で、直線  $a, b, c$  が平行であるとき、 $x$  の値を求めなさい。

**解き方** 直線  $a, b, c$  が平行だから

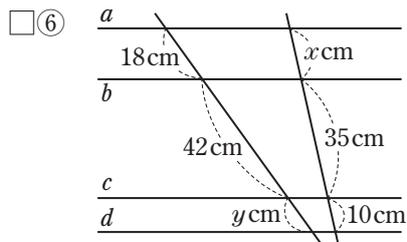
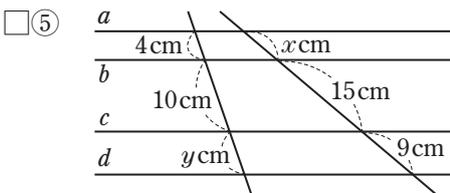
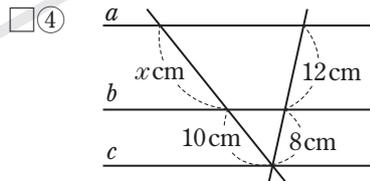
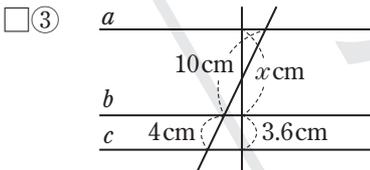
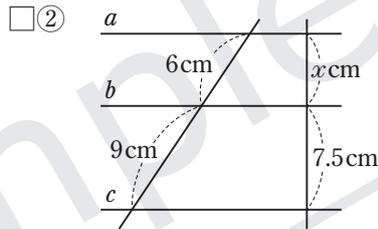
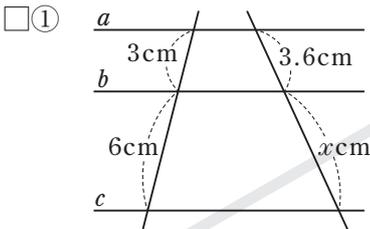
$$9 : 12 = x : 8, 12x = 72, x = 6$$

**答**  $x = 6$

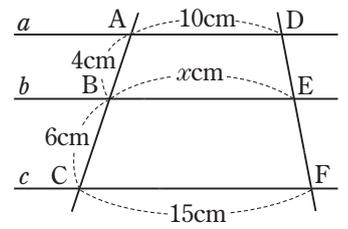


**確認問題1** 次の問いに答えなさい。

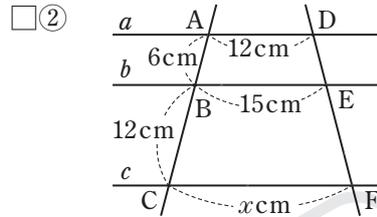
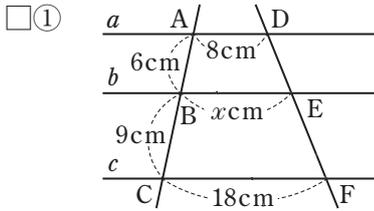
(1) 次の図で、直線  $a, b, c, d$  が平行であるとき、 $x, y$  の値を求めなさい。



□(2) 右の図で、直線  $a$ 、 $b$ 、 $c$  が平行であるとき、 $x$  の値を求めなさい。

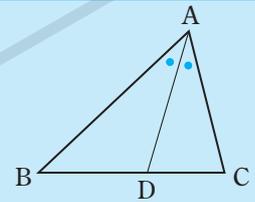


(3) 次の図で、直線  $a$ 、 $b$ 、 $c$  が平行であるとき、 $x$  の値を求めなさい。

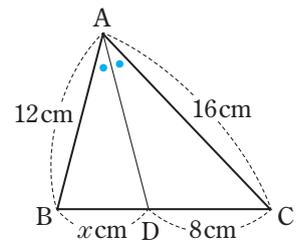


## 学習2 角の二等分線と線分の比

▶  $\triangle ABC$  において、 $\angle A$  の二等分線と辺  $BC$  との交点を  $D$  とするとき、  
 $AB : AC = BD : DC$



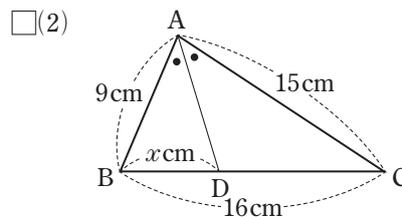
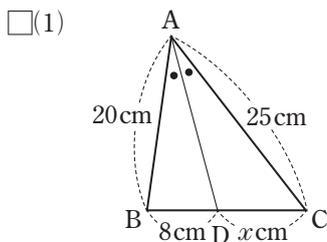
**例題2** 右の図の  $\triangle ABC$  で、 $\angle A$  の二等分線と辺  $BC$  との交点を  $D$  とするとき、 $x$  の値を求めなさい。



**解き方**  $\angle BAD = \angle CAD$  だから、 $AB : AC = BD : DC$  より、  
 $12 : 16 = x : 8$ 、 $16x = 96$ 、 $x = 6$

**答**  $x = 6$

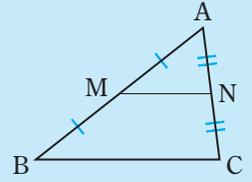
**確認問題2** 次の図の  $\triangle ABC$  で、 $\angle A$  の二等分線と辺  $BC$  との交点を  $D$  とするとき、 $x$  の値を求めなさい。



### 学習3 中点連結定理

▶ **定理** 三角形の2辺の中点を結ぶ線分は、残りの辺に平行で、長さはその半分である。

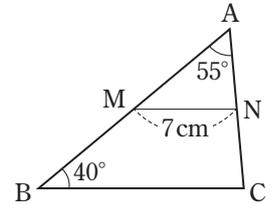
$$\left. \begin{array}{l} AM=MB \\ AN=NC \end{array} \right\} \text{ならば} \left\{ \begin{array}{l} MN \parallel BC \\ MN = \frac{1}{2} BC \end{array} \right.$$



**例題3** 右の図の△ABCで、M、Nはそれぞれ辺AB、ACの中点である。

このとき、次の問いに答えなさい。

- (1) BCの長さを求めなさい。
- (2) ∠ANMの大きさを求めなさい。



**解き方** (1) 中点連結定理より、 $MN = \frac{1}{2} BC$  だから、 $BC = 2MN = 2 \times 7 = 14$  (cm)

**答** 14cm

(2) △ABCで、 $\angle ACB = 180^\circ - (55^\circ + 40^\circ) = 85^\circ$

中点連結定理より、 $MN \parallel BC$  だから、 $\angle ANM = \angle ACB = 85^\circ$  ← 同位角は等しい。

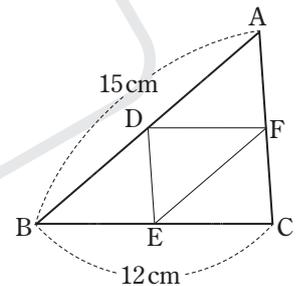
**答** 85°

**確認問題3** 次の問いに答えなさい。

(1) 右の図の△ABCで、D、E、Fはそれぞれ辺AB、BC、CAの中点である。

AB=15cm、BC=12cm のとき、次の問いに答えなさい。

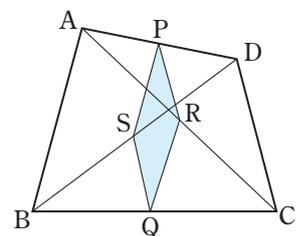
□① CA=9cm のとき、△DEFの周りの長さを求めなさい。



□② ∠ADF=45° のとき、∠BEFの大きさを求めなさい。

(2) 右の図の四角形ABCDで、辺AD、BCの中点をそれぞれP、Qとし、対角線AC、BDの中点をそれぞれR、Sとするとき、次の問いに答えなさい。

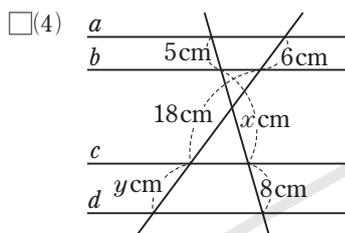
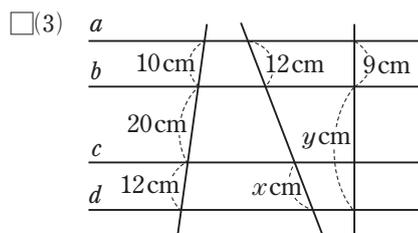
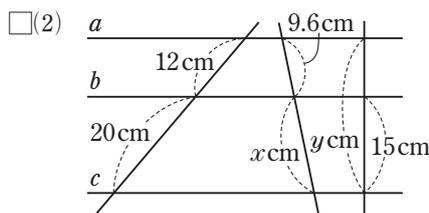
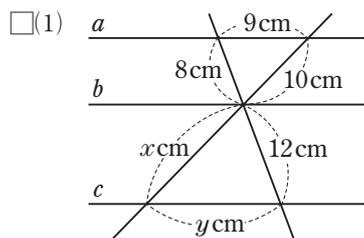
□① 四角形PSQRはどんな四角形になるか答えなさい。



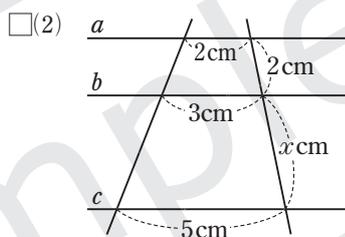
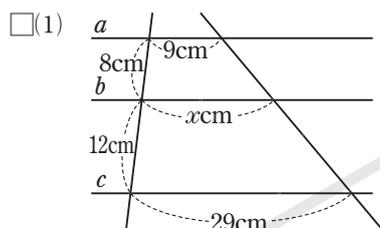
□② AB=DC のとき、四角形PSQRはどんな四角形になるか答えなさい。

# 練習問題

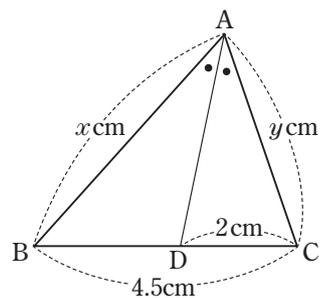
1 [平行線と線分の比①] 次の図で、直線  $a$ 、 $b$ 、 $c$ 、 $d$  が平行であるとき、 $x$ 、 $y$  の値を求めなさい。 ◀ 例題 1



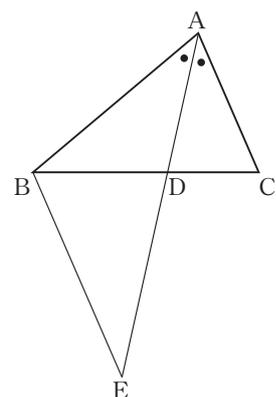
2 [平行線と線分の比②] 次の図で、直線  $a$ 、 $b$ 、 $c$  が平行であるとき、 $x$  の値を求めなさい。 ◀ 例題 1



3 [角の二等分線と線分の比①] 右の図の  $\triangle ABC$  で、 $\angle A$  の二等分線と辺  $BC$  と  $\square$  の交点を  $D$  とする。  $\triangle ABC$  の周の長さが  $13.5$  cm、 $BC=4.5$  cm、 $DC=2$  cm のとき、 $x$ 、 $y$  の値を求めなさい。 ◀ 例題 2

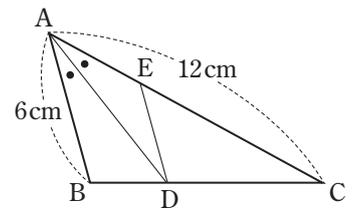


4 [角の二等分線と線分の比②] 右の図で、 $D$  は  $\triangle ABC$  の  $\angle A$  の二等分線と辺  $BC$   $\square$  との交点、 $E$  は直線  $AD$  と  $B$  から  $AC$  に平行にひいた直線との交点である。このとき、 $AB:AC=BD:DC$  となることを証明しなさい。 ◀ 例題 2



5 [角の二等分線と線分の比③] 右の図の $\triangle ABC$ で、D、Eはそれぞれ辺BC、AC上の点で、 $\angle BAD = \angle CAD$ 、 $ED \parallel AB$ である。このとき、次の問いに答えなさい。

◀ 例題2



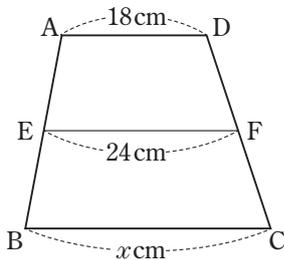
□(1)  $BD = 3\text{ cm}$  のとき、辺BCの長さを求めなさい。

□(2)  $ED : AB$  を求めなさい。

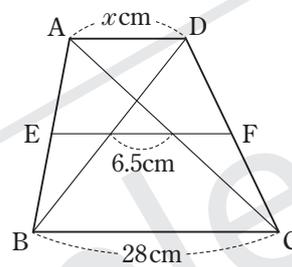
6 [中点連結定理①] 次の図で、四角形ABCDは、 $AD \parallel BC$ の台形で、辺ABの中点をEとし、Eから辺BCに平行な直線をひき、辺CDとの交点をFとする。このとき、 $x$ の値を求めなさい。

◀ 例題3

□(1)

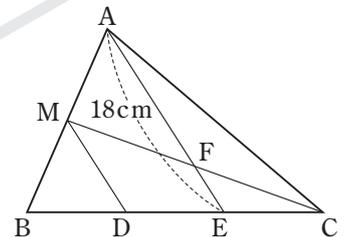


□(2)



7 [中点連結定理②] 右の図の $\triangle ABC$ で、辺ABの中点をM、辺BCを3等分する点をD、Eとし、AEとCMとの交点をFとする。 $AE = 18\text{ cm}$ のとき、次の問いに答えなさい。

◀ 例題3

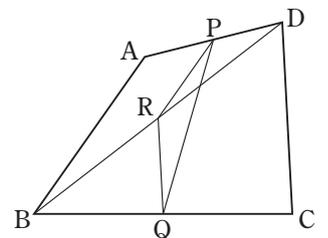


□(1) MDの長さを求めなさい。

□(2) AFの長さを求めなさい。

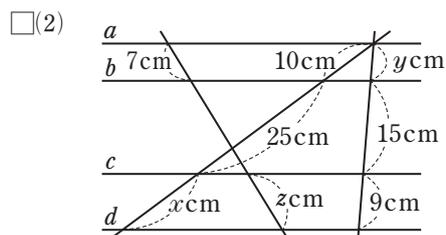
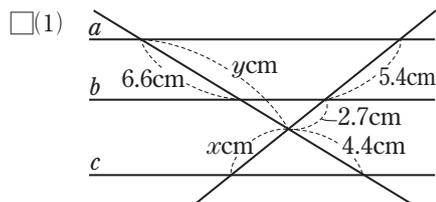
8 [中点連結定理③] 右の図で、四角形ABCDの辺AD、BC、対角線BDの中点をそれぞれP、Q、Rとする。 $AB = CD$ のとき、 $\triangle PRQ$ は二等辺三角形であることを証明しなさい。

◀ 例題3

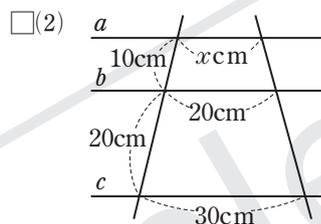
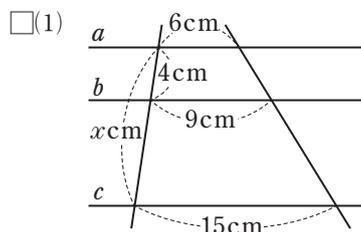


## ■ 応用問題 ■

1 次の図で、直線  $a$ 、 $b$ 、 $c$ 、 $d$  が平行であるとき、 $x$ 、 $y$ 、 $z$  の値を求めなさい。

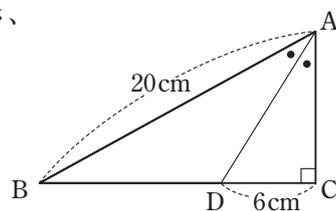


2 次の図で、直線  $a$ 、 $b$ 、 $c$  が平行であるとき、 $x$  の値を求めなさい。



3 右の図で、 $AD$  は  $\triangle ABC$  の  $\angle A$  の二等分線である。 $AB=20\text{cm}$ 、 $DC=6\text{cm}$  のとき、

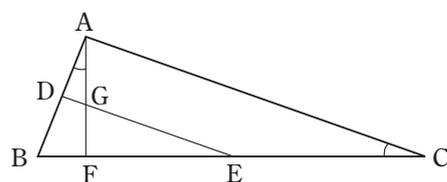
□  $\triangle ABD$  の面積を求めなさい。



4 右の図の  $\triangle ABC$  で、 $D$ 、 $E$  はそれぞれ辺  $AB$ 、 $BC$  の中点、 $F$  は辺  $BC$  上の点で、 $\angle BAF = \angle BCA$ 、 $G$  は  $AF$  と  $DE$  との交点である。

$AB=3\text{cm}$ 、 $BC=9\text{cm}$  のとき、次の問いに答えなさい。

□(1)  $FE$  の長さを求めなさい。



□(2)  $GE$  の長さは  $DG$  の長さの何倍か求めなさい。

## 相似な図形の面積比と体積比

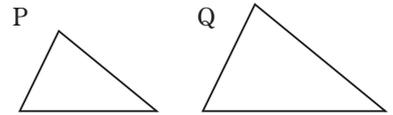
## 学習1 相似な図形の面積比

▶ 相似な図形の面積比は、相似比の2乗に等しい。

相似比が  $m:n$  ならば、面積比は  $m^2:n^2$

**例題1** 相似な2つの図形P、Qがあり、その相似比は2:3である。

- (1) Pの周の長さが30cmのとき、Qの周の長さを求めなさい。  
 (2) Qの面積が54cm<sup>2</sup>のとき、Pの面積を求めなさい。



**解き方** (1) 周の長さの比は相似比に等しい。

Qの周の長さを  $x$  cm とすると、 $30:x=2:3$ 、 $2x=90$ 、 $x=45$

周の長さの比 相似比

答 45 cm

(2) Pの面積を  $y$  cm<sup>2</sup> とすると、 $y:54=2^2:3^2$ 、 $y:54=4:9$ 、 $9y=216$ 、 $y=24$

面積比 相似比の2乗

答 24 cm<sup>2</sup>

**確認問題1** 次の問いに答えなさい。

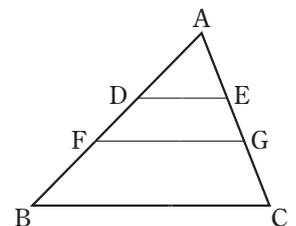
□(1) 相似な2つの図形A、Bがあって、AとBの相似比は4:5である。Bの面積が100cm<sup>2</sup>のとき、Aの面積を求めなさい。

□(2) 相似な2つの図形P、Qがあって、周の長さはPが36cm、Qが30cmである。Pの面積が72cm<sup>2</sup>のとき、Qの面積を求めなさい。

(3) 右の図で、線分DE、FGは辺BCに平行で、AD:DF=3:2、

AD=FB とするとき、次の問いに答えなさい。

□① △ADEの周の長さが15cmのとき、△AFGの周の長さを求めなさい。



□② △ADEの面積が18cm<sup>2</sup>のとき、四角形DFGE、四角形FBCGの面積をそれぞれ求めなさい。

## 学習2 相似な立体の表面積の比と体積比

▶① 相似な立体の表面積の比は、相似比の2乗に等しい。

相似比が  $m:n$  ならば、表面積の比は  $m^2:n^2$

▶② 相似な立体の体積比は、相似比の3乗に等しい。

相似比が  $m:n$  ならば、体積比は  $m^3:n^3$

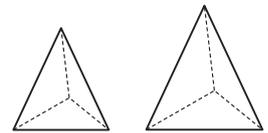
**例題2** 相似な2つの三角錐P、Qがあり、その相似比は4:5である。

(1) Qの表面積が $50\text{cm}^2$ のとき、Pの表面積を求めなさい。

(2) Pの体積が $128\text{cm}^3$ のとき、Qの体積を求めなさい。

三角錐P

三角錐Q



**解き方** (1) Pの表面積を $x\text{cm}^2$ とすると、 $x:50=4^2:5^2$ 、 $x:50=16:25$ 、

$$25x=800、x=32$$

表面積の比 相似比の2乗

答  $32\text{cm}^2$

(2) Qの体積を $y\text{cm}^3$ とすると、 $128:y=4^3:5^3$ 、 $128:y=64:125$ 、 $64y=16000$ 、 $y=250$

体積比 相似比の3乗

答  $250\text{cm}^3$

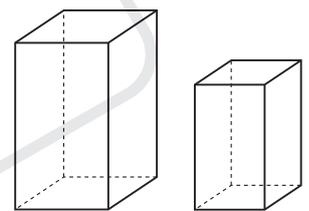
**確認問題2** 次の問いに答えなさい。

(1) 右の図のように、相似な2つの四角柱P、Qがあつて、PとQの相似比は4:3である。このとき、次の問いに答えなさい。

□① Qの表面積が $135\text{cm}^2$ のとき、Pの表面積を求めなさい。

四角柱P

四角柱Q



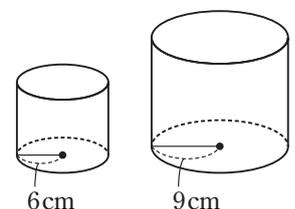
□② Pの体積が $192\text{cm}^3$ のとき、Qの体積を求めなさい。

(2) 相似な2つの円柱A、Bがあつて、底面の半径はAが6cm、Bが9cmである。このとき、次の問いに答えなさい。

□① Aの表面積が $240\pi\text{cm}^2$ のとき、Bの表面積を求めなさい。

円柱A

円柱B



□② Bの体積が $432\pi\text{cm}^3$ のとき、Aの体積を求めなさい。

## 練習問題

1 [相似な図形の面積比①] 次の問いに答えなさい。

◀ 例題1

□(1) 相似な2つの円P、Qがあって、PとQの相似比は3:4である。Pの面積が $54\pi\text{ cm}^2$ のとき、Qの面積を求めなさい。

□(2) 相似な2つの四角形A、Bがあり、周の長さは、Aが70 cm、Bが112 cmである。Aの面積が $275\text{ cm}^2$ のとき、Bの面積を求めなさい。

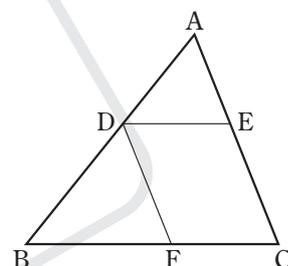
□(3) 相似な2つの $\triangle ABC$ 、 $\triangle DEF$ があり、辺ABと対応する辺DEの長さの比は3:8である。 $\triangle ABC$ の面積が $36\text{ cm}^2$ のとき、 $\triangle DEF$ の面積を求めなさい。

2 [相似な図形の面積比②] 右の図の $\triangle ABC$ で、 $DE \parallel BC$ 、 $DF \parallel AC$ とする。 $\triangle ADE$ の面積が $36\text{ cm}^2$ で、 $AD:DB=3:4$ のとき、次の問いに答えなさい。

◀ 例題1

□(1)  $\triangle DBF$ の面積を求めなさい。

□(2) 四角形DFCEの面積を求めなさい。



3 [相似な立体の表面積の比と体積比①] 2つの球A、Bがあって、AとBの半径の比が2:3のとき、次の問いに答えなさい。

◀ 例題2

□(1) AとBの表面積の比を求めなさい。

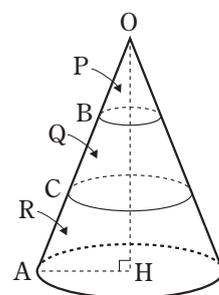
□(2) Bの体積が $972\pi\text{ cm}^3$ のとき、Aの体積を求めなさい。

4 [相似な立体の表面積の比と体積比②] 右の図のような円錐を、母線OAを3等分する点B、Cを通り、底面に平行な平面で切って、3つの立体P、Q、Rに分けるときの、次の問いに答えなさい。

◀ 例題2

□(1) 立体Pと立体Qの側面積の比を求めなさい。

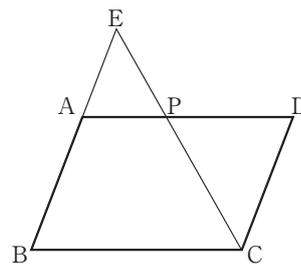
□(2)  $OH=18\text{ cm}$ 、 $AH=6\text{ cm}$ とすると、立体Rの体積を求めなさい。



## ■ 応用問題 ■

1 右の図のように、 $\square ABCD$  の辺  $AD$  上に、 $AP:PD=2:3$  となるような点  $P$  をとり、 $BA$  の延長と  $CP$  の延長との交点を  $E$  とする。このとき、次の問いに答えなさい。

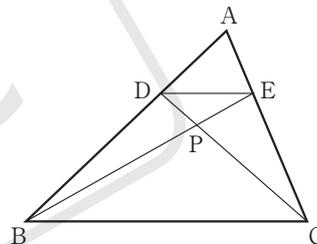
- (1)  $EA=6\text{cm}$  のとき、 $EB$  の長さを求めなさい。
- (2)  $\triangle CDP$  と  $\triangle EAP$  の面積比を求めなさい。
- (3)  $\triangle EAP$  の面積が  $8\text{cm}^2$  のとき、 $\square ABCD$  の面積を求めなさい。



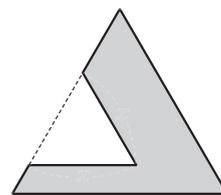
2 相似な2つの角錐  $P$ 、 $Q$  があって、底面積は  $P$  が  $27\text{cm}^2$ 、 $Q$  が  $48\text{cm}^2$  である。 $P$  の体積が  $81\text{cm}^3$  のとき、 $Q$  の体積を求めなさい。

3 右の図の  $\triangle ABC$  で、 $D$ 、 $E$  はそれぞれ辺  $AB$ 、 $AC$  上の点で、 $DE \parallel BC$  である。  
 $DB=2AD$ 、 $\triangle PDE=3\text{cm}^2$  のとき、次の問いに答えなさい。

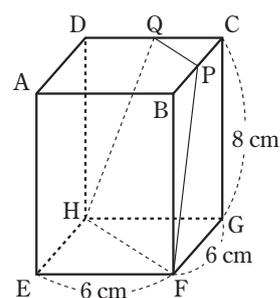
- (1)  $DE:BC$  を求めなさい。
- (2)  $\triangle DBE$  の面積を求めなさい。
- (3)  $\triangle ABC$  の面積を求めなさい。



難4 右の図のように、大きい正三角形から小さい正三角形を取り除いてできた図形がある。  
 この図形の面積は、取り除いた正三角形の面積の3倍であり、この図形の周の長さは  $56\text{cm}$  である。取り除いた正三角形の1辺の長さを求めなさい。



5 右の図のような、 $EF=FG=6\text{cm}$ 、 $CG=8\text{cm}$  の直方体  $ABCDEFGH$  で、 $P$ 、 $Q$  はそれぞれ辺  $BC$ 、 $CD$  の中点とする。この直方体を四角形  $PQHF$  で切って2つの立体に分けたとき、頂点  $C$  をふくむ方の立体の体積を求めなさい。



# 5 章のまとめ

## 1 図形の相似、相似の位置と相似比、相似な図形の性質の活用

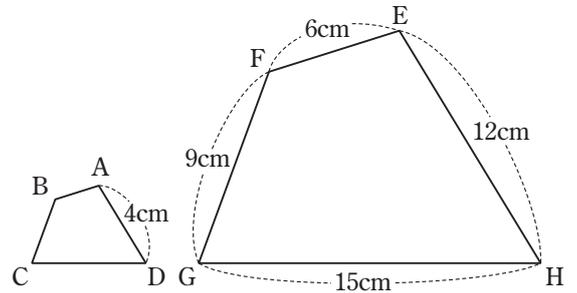
▶教科書 P.126 ~ 131

右の図で、四角形  $ABCD \sim$  四角形  $EFGH$  であるとき、次の問いに答えなさい。

□(1) 四角形  $ABCD$  と 四角形  $EFGH$  の相似比を求めなさい。

□(2) 辺  $AB$  の長さを求めなさい。

□(3) 辺  $CD$  の長さを求めなさい。

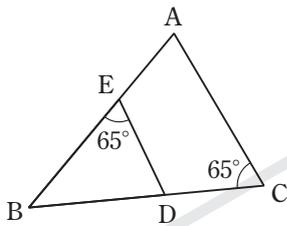


## 2 三角形の相似条件

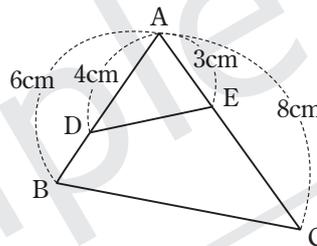
▶教科書 P.132 ~ 134

次の図で、相似な三角形の組を見つけ、記号  $\sim$  を使って表しなさい。また、そのときの相似条件を書きなさい。

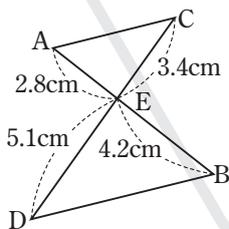
□(1)



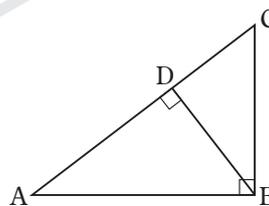
□(2)



□(3)



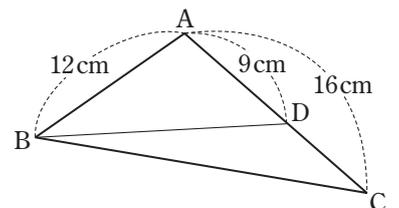
□(4)



## 3 相似の証明

▶教科書 P.135・136

□ 右の図の  $\triangle ABC$  で、 $D$  は辺  $AC$  上の点である。 $AB=12\text{cm}$ 、 $AD=9\text{cm}$ 、 $AC=16\text{cm}$  のとき、 $\triangle ABC \sim \triangle ADB$  であることを証明しなさい。

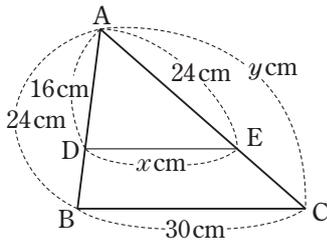


**4 三角形と線分の比**

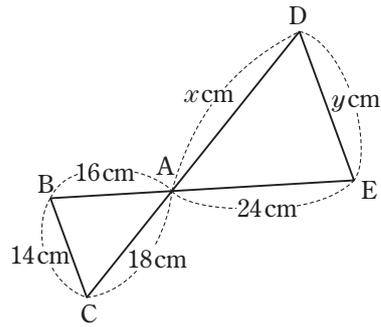
▶教科書 P.139 ~ 143

次の図で、 $DE \parallel BC$  のとき、 $x$ 、 $y$  の値を求めなさい。

□(1)



□(2)

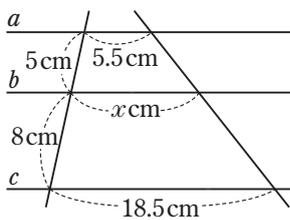


**5 平行線と線分の比**

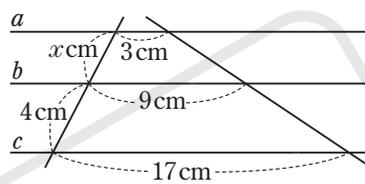
▶教科書 P.144・145

次の図で、直線  $a$ 、 $b$ 、 $c$  が平行であるとき、 $x$  の値を求めなさい。

□(1)



□(2)

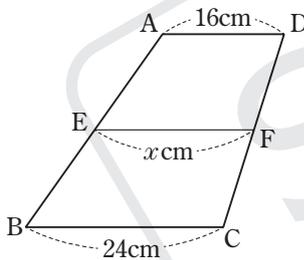


**6 中点連結定理**

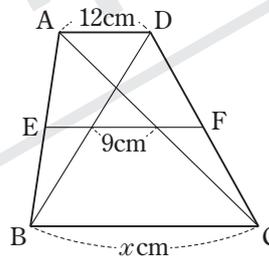
▶教科書 P.146・147

次の図で、四角形 ABCD は、 $AD \parallel BC$  の台形で、辺 AB の中点を E とし、E から辺 BC に平行な直線をひき、辺 CD との交点を F とする。このとき、 $x$  の値を求めなさい。

□(1)



□(2)



**7 相似な図形の面積比**

▶教科書 P.149 ~ 151

□ 相似な 2 つの五角形 P、Q があって、P と Q の相似比は  $7:2$  である。P の面積が  $147\text{cm}^2$  のとき、Q の面積を求めなさい。

**8 相似な立体の表面積の比と体積比**

▶教科書 P.152 ~ 154

相似な 2 つの円錐 A、B があって、A と B の底面の円の半径の比が  $5:4$  のとき、次の問いに答えなさい。

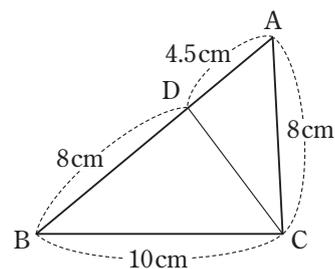
□(1) A と B の表面積の比を求めなさい。

□(2) A の体積が  $750\pi\text{cm}^3$  のとき、B の体積を求めなさい。

**1** 右の図の $\triangle ABC$ で、 $AD=4.5\text{ cm}$ 、 $DB=8\text{ cm}$ 、 $BC=10\text{ cm}$ 、 $AC=8\text{ cm}$  のとき、次の問いに答えなさい。 〈6点×2〉

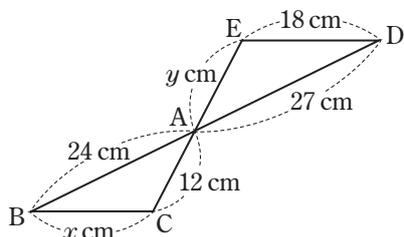
(1) 相似な三角形を、記号のを使って表しなさい。また、そのときの相似条件を書きなさい。

(2)  $CD$  の長さを求めなさい。

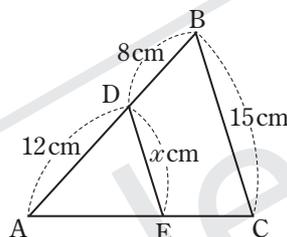


**2** 次の図で、 $DE \parallel BC$  のとき、 $x$ 、 $y$  の値を求めなさい。 〈6点×3〉

(1)

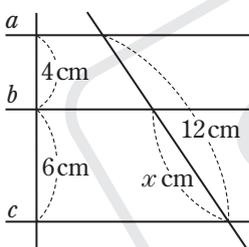


(2)

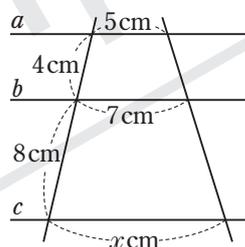


**3** 次の図で、直線  $a$ 、 $b$ 、 $c$  が平行であるとき、 $x$  の値を求めなさい。 〈6点×2〉

(1)

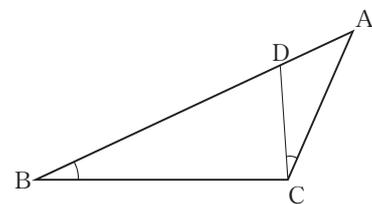


(2)



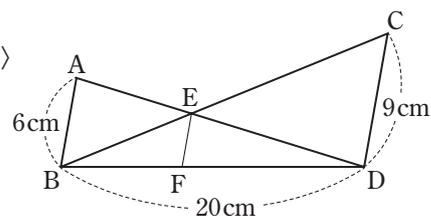
**4** 右の図で、 $\angle ABC = \angle ACD$ 、 $AB=8\text{ cm}$ 、 $BC=6\text{ cm}$ 、 $CA=4\text{ cm}$  のとき、

$BD$  の長さを求めなさい。 〈6点〉

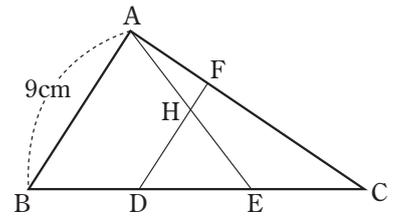


**5** 右の図で、 $AB$ 、 $CD$ 、 $EF$  は平行で、 $AB=6\text{ cm}$ 、 $CD=9\text{ cm}$ 、 $BD=20\text{ cm}$

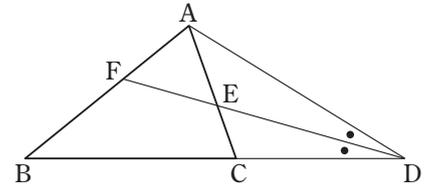
である。このとき、 $BF$ 、 $EF$  の長さを求めなさい。 〈6点×2〉



- 6** 右の図のような  $AB=9\text{ cm}$  の  $\triangle ABC$  がある。D、E は辺 BC を 3 等分する点で、 $FD \parallel AB$  となるように、辺 AC 上に点 F をとる。AE と DF との交点を H とするとき、FH の長さを求めなさい。 (6 点)



- 7** 右の図のように、 $\triangle ABC$  の辺 BC の延長上に、 $\angle CBA = \angle CAD$  となる点 D をとる。 $\angle ADC$  の二等分線が辺 AC、AB と交わる点をそれぞれ E、F とする。このとき、次の問いに答えなさい。 (7 点  $\times$  2)
- (1)  $\triangle ADF \sim \triangle CDE$  となることを証明しなさい。

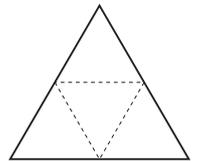
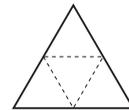


- (2)  $AE=3\text{ cm}$ 、 $EC=2\text{ cm}$ 、 $CD=6\text{ cm}$  のとき、BC の長さを求めなさい。

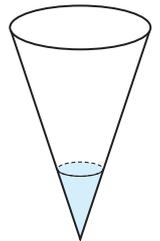
- 8** 右の図は、正四面体 A、B の展開図である。展開図の面積がそれぞれ  $40\text{ cm}^2$ 、 $90\text{ cm}^2$  であるとき、正四面体 A の体積は正四面体 B の体積の何倍か答えなさい。 (6 点)

A の展開図

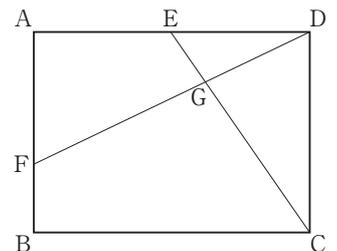
B の展開図



- 9** 右の図のような円錐形の容器に、水を  $60\text{ cm}^3$  入れたら、容器の  $\frac{1}{3}$  の深さまで水が入った。 あと何  $\text{cm}^3$  入れたら、水は容器いっぱいになるか答えなさい。 (7 点)



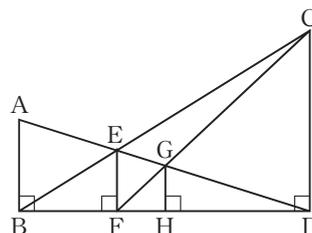
- 10** 右の図の長方形 ABCD で、E は辺 AD の中点である。また、F は辺 AB 上の点で、 G は CE と DF との交点である。  $AB=6\text{ cm}$ 、 $AD=8\text{ cm}$ 、 $AF=4\text{ cm}$  のとき、四角形 BCGF の面積を求めなさい。 (7 点)



## チャレンジ問題

**1** 右の図で、 $AB$ 、 $CD$ 、 $EF$ 、 $GH$  はすべて  $BD$  に垂直である。 $AB=6\text{cm}$ 、 $EF=4\text{cm}$  のとき、次の問いに答えなさい。

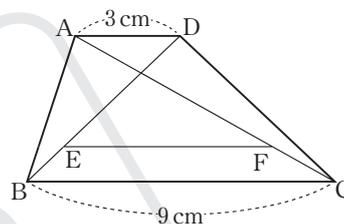
(1)  $CD$  の長さを求めなさい。



(2)  $GH$  の長さを求めなさい。

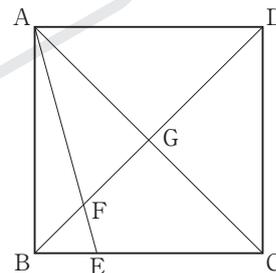
**2** 右の図のように、 $AD \parallel BC$ 、 $AD=3\text{cm}$ 、 $BC=9\text{cm}$  の台形  $ABCD$  がある。

対角線  $DB$ 、 $AC$  をそれぞれ  $3:1$  に分ける点を  $E$ 、 $F$  とするとき、 $EF$  の長さを求めなさい。



**3** 右の図で、四角形  $ABCD$  は正方形であり、 $E$  は辺  $BC$  上の点で、 $BE:EC=1:3$  である。また、 $F$ 、 $G$  はそれぞれ  $DB$  と  $AE$ 、 $AC$  との交点である。 $AB=10\text{cm}$  のとき、次の問いに答えなさい。

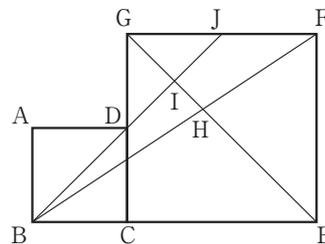
(1)  $FE$  の長さは  $AF$  の長さの何倍か答えなさい。



(2)  $\triangle AFG$  の面積を求めなさい。

**4** 右の図の四角形  $ABCD$ 、 $CEFG$  は 1 辺の長さがそれぞれ  $2\text{cm}$ 、 $4\text{cm}$  の正方形で、3 点  $B$ 、 $C$ 、 $E$  は一直線上にある。 $BF$  と  $EG$  との交点を  $H$ 、 $BD$  の延長と  $EG$ 、 $FG$  との交点をそれぞれ  $I$ 、 $J$  とする。このとき、次の問いに答えなさい。

(1)  $GI:IH$  を求めなさい。



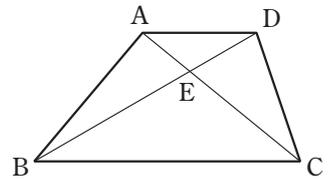
(2)  $\triangle FGH$  の面積は  $\triangle GIJ$  の面積の何倍か答えなさい。

# 思考力 実践力 をのばす問題

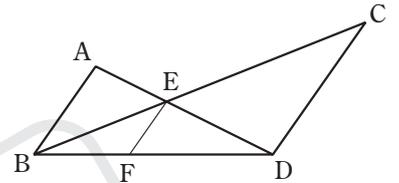
1 次の問いに答えなさい。

- (1) 図で、四角形 ABCD は  $AD \parallel BC$  の台形、E は線分 AC と DB との交点である。  
 $AD=6\text{cm}$ 、 $AE=3\text{cm}$ 、 $EC=7\text{cm}$  のとき、BC の長さは何 cm か、求めなさい。

(愛知)

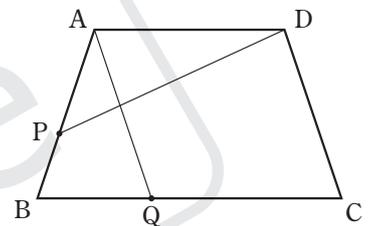


- (2) 右の図で、AB、CD、EF は平行です。  $AB=2\text{cm}$ 、 $CD=3\text{cm}$  のとき、  
 EF の長さを求めなさい。(埼玉 24)



- 2 右の図 1 で、四角形 ABCD は、 $AD \parallel BC$ 、 $AB=DC$ 、 $AD < BC$  の台形である。点 P は、辺 AB 上にある点で、頂点 A、頂点 B のいずれにも一致しない。点 Q は、辺 BC 上にある点で、頂点 B、頂点 C のいずれにも一致しない。頂点 A と点 Q、頂点 D と点 P をそれぞれ結ぶ。次の各問に答えよ。(東京)

図 1

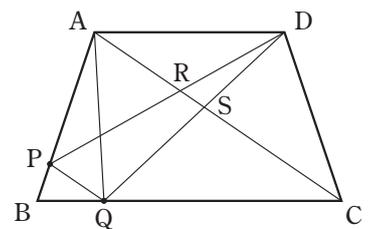


- (1) 図 1 において、 $AQ \parallel DC$ 、 $\angle AQC=110^\circ$ 、 $\angle APD=a^\circ$  とするとき、 $\angle ADP$  の大きさを表す式を、次のア～エのうちから選び、記号で答えよ。

ア  $(140-a)$ 度      イ  $(110-a)$ 度      ウ  $(70-a)$ 度      エ  $(40-a)$ 度

- (2) 右の図 2 は、図 1 において、頂点 A と頂点 C、頂点 D と点 Q、点 P と点 Q をそれぞれ結び、線分 AC と線分 DP との交点を R、線分 AC と線分 DQ との交点を S とし、 $AC \parallel PQ$  の場合を表している。次の①、②に答えよ。

図 2



- ①  $\triangle ASD$  の  $\triangle CSQ$  であることを証明せよ。

- ② 次の□の中の「お」「か」「き」に当てはまる数字をそれぞれ答えよ。

図 2 において、 $AP : PB=3 : 1$ 、 $AD : QC=2 : 3$  のとき、

$\triangle DRS$  の面積は、台形 ABCD の面積の  $\frac{\text{お}}{\text{かき}}$  倍である。